



# はぐくみ

<編集・発行>

高松市教育委員会教育局

少年育成センター

高松市番町一丁目8番15号

Tel (087) 839-2635

E-mail ikusei@city.takamatsu.lg.jp

私たちを取り巻く社会は急速な情報化の進展により、子どもたちの周りにはテレビ、ゲーム機器、パソコン、スマホなどのメディアがあふれています。メディアは便利な反面、使用に伴うトラブルや依存症、睡眠時間の減少による生活リズムの乱れ、運動不足、視力の低下等の問題が懸念されています。昨年度、高松市教育委員会が実施した「携帯電話・スマホ等の利用に関する調査」の調査結果でも、メディア等の使用に関してさまざまな課題があることが分かりました。メディアとの上手なつきあい方は、今後ますます重要になってくると思われます。

そこで、高松市教育委員会では、子どもたちのネット依存防止と自己管理能力の育成を図るとともに、家族でふれあう時間を確保し、温かい家庭づくりにつなげていきたいと考え、高松市PTA連絡協議会等関係諸団体と連携し、保護者の皆様の御協力をいただきながら「家族でチャレンジ!『ノーメディア』」の取組を実施することといたしました。

つきましては、御家庭で話し合い、それぞれの生活スタイルに合わせて、できるところからチャレンジしていただきますよう御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。

高松市少年育成センター 所長 滝本 光司

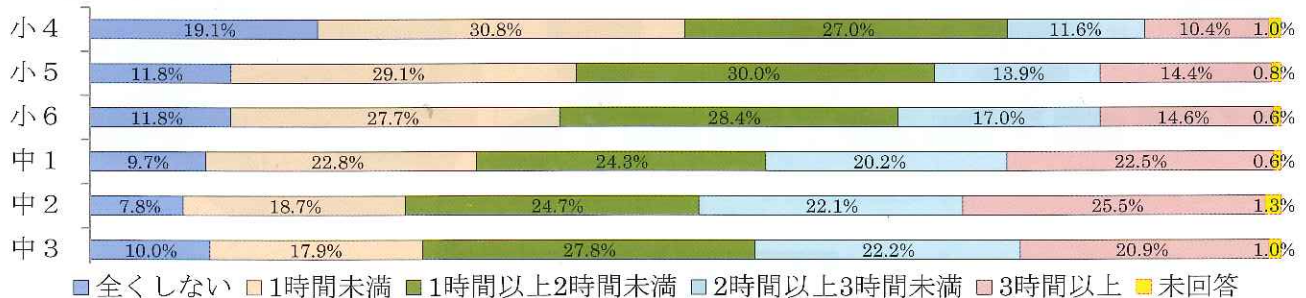
## 「家族でチャレンジ!『ノーメディア』」に取り組みます

平日の1日あたりインターネット  
やスマホ・ゲーム機等の使用時間

高松市教育委員会調査 調査対象：高松市立小学校48校 児童3,978名

保護者3,735名

調査時期：H28.7 高松市立中学校22校 生徒2,074名 保護者1,855名



## 家族でチャレンジ「ノーメディア」

### 【目的】

インターネットやゲーム機等の利用を休止もしくは制限する「ノーメディアデー(ウィーク)」を設定し、生活習慣の見直しや家族の時間の確保に努め、ネット依存の防止や自己管理能力の育成とともに温かい家庭づくりにつなげます。

### 【実施方法】

実施時期、回数等は、学校の実態に合わせて、学校ごとに実施します。

### 【特徴】

ワークシート(チャレンジシート)を活用し、無理のない取組とします。

### 「ノーメディア」とは

スマホやゲーム機などのメディアの利用を休止もしくは制限すること。

### 【ねらい】

- 1 自分の生活を振り返りましょう
- 2 家族で過ごす時間を大切にしましょう
- 3 集中して学習や読書などに取り組みましょう

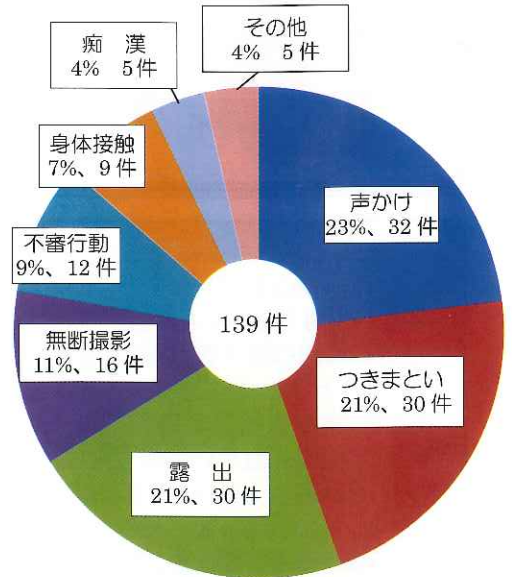


## 子どもの安全確保活動

H28 不審者情報内訳

平成28年度中に少年育成センターに寄せられた不審者情報は、3年連続で増加し、139件でした。ほとんどの種別が増加傾向にあり、その内「声かけ」「露出」「つきまとい」が昨年度と同様に全体の6割以上を占めています。今後とも、地域での見守り活動に御協力ください。

少年育成センターに寄せられた不審者情報は、メール配信をしています。ぜひ、少年育成センターへお問い合わせの上、不審者情報提供システムに御登録ください。また、少年育成センターHPにも掲載していますので、子どもたちの安全確保に御活用ください。



## スクールガード・リーダー

通学路や校区における危険箇所の確認や子どもたちの安全確保のために、現在、防犯の専門家である警察官OB4名をスクールガード・リーダーとして委嘱し、市内のこども園・幼稚園及び小学校に派遣しています。見かけたら気軽にお声かけください。



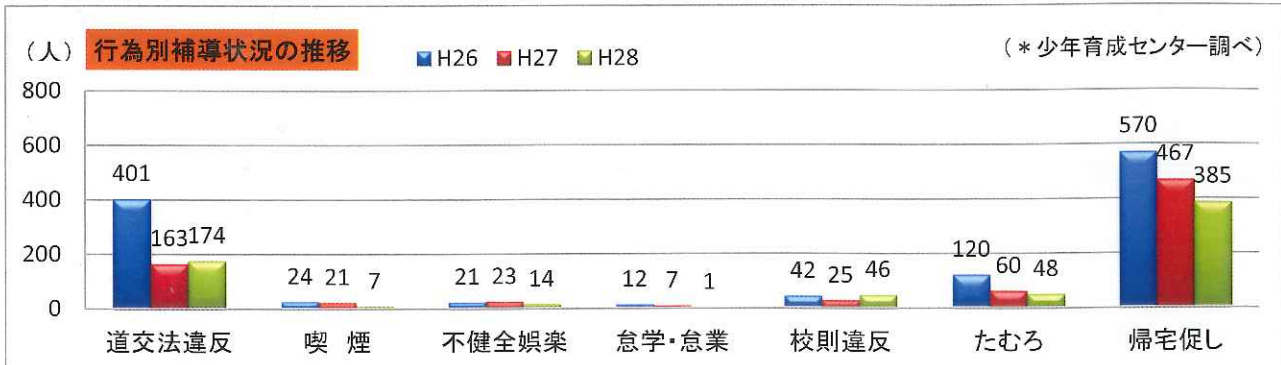
木村 博さん 新名 秀敏さん 岸上 憲二さん 中川 博志さん



活動の様子

## 補導活動

少年育成センターでは、職員その他、各地域の少年育成委員や小・中・高の生徒指導の先生方にも御協力をいただき、非行防止のための補導活動を実施しています。グラフにあるように、補導人数は年々減少しており、このような結果は、青少年の健全育成に係わる人々の地道な取組の成果だと思えます。ただ減少傾向にあるとはいえ、まだまだ、深夜外出をきっかけにトラブルに巻き込まれたり、非行に走ったりする子どもがいることも事実です。今後とも、粘り強く「愛の声かけ」を続けていきましょう。



# フィルタリングをしていますか？

小学4年生を対象とした情報モラル出前授業も今年度で3年目になりました。

昨年度の調査から下記のような実態が見えてきました。そこで今年度は、ネットいじめ等が増加している実態を踏まえ、個人情報流出による知らない人との交流や友だち同士でのメールのやりとりによる危険性や注意点を取り上げた内容で実施しています。

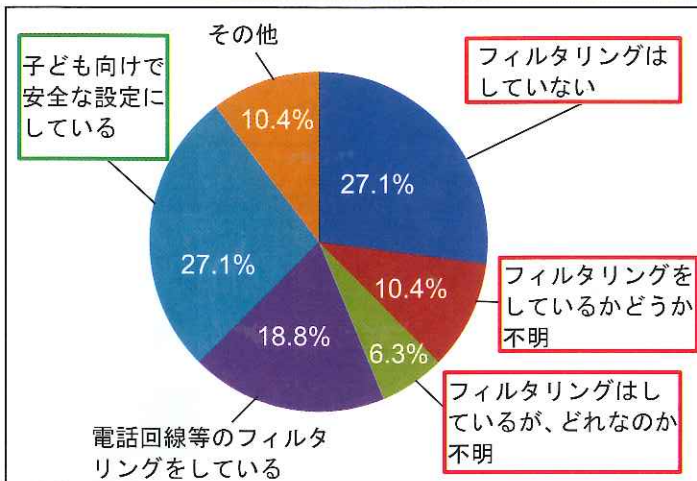
## 調査結果から

\* 調査時期：H28.6月～H29.2月  
\* 調査対象：小4児童 843名 保護者 833名

### 【グラフ1】小4児童がネット上で経験した主な事柄



### 【グラフ2】小4児童が所有するスマートフォンのフィルタリング利用状況（保護者調査） 保護者のフィルタリング設定状況



小学4年生の時点で知らない人と交流したり、勝手にダウンロードしたりしている児童がおり（グラフ1）、実際、県内でもネット上で知り合った相手と直接会って被害にあうなどの事案が発生しています。それにもかかわらず、子ども所有のスマートフォンに適切なフィルタリングができていない割合は大変高くなっています（グラフ2）。

子どもに携帯電話・スマートフォンを持たせるのであれば、下記のポイントを参考に、子どもを守るために、それぞれの機器に応じたフィルタリングをお願いします。

## ポイント

\* 詳しくは、①は各携帯電話会社、②は機器メーカーのHPで御確認ください。

①子どものスマートフォンには、三つのフィルタリングを設定しましょう。

\* 電話回線用 \* 無線 LAN 用 \* アプリ用

②ゲーム機や音楽プレーヤーは、機器本体の機能制限を設定しましょう。

## 相談活動

友だちや家族、子育てのことなどで、困っていることはありませんか？

誰かに聞いてもらうだけで、気持ちが軽くなったり、道が開けることもあります。

少年育成センターでは、電話（こどもスマイルテレホン）や来所による相談を受けつけています。また必要に応じて専門機関、少年相談員などの紹介もしておりますので、お気軽に御相談ください。

高松市少年育成センター  
高松市少年育成センター  
「青葉ちゃん」  
こどもスマイルテレホン  
☎ 839-2525  
月曜～金曜 朝8:30～夜7:00 (祝日・12/29～1/3は休み)

## 高松市少年育成委員委嘱式

平成29年6月6日（火）に、市役所大会議室において、新たに少年育成委員になられた114名の方々に、加藤副市長より委嘱状が手渡されました。少年育成センターや関係機関と連携を図りながら、子どもたちの健全育成のために街頭補導や啓発活動に取り組んでいただきます。本年度は、新委員を代表して、香南中学校教諭の高木優明さんが将来を担う子どもたちの健全育成に取り組む決意を述べられました。

また、永年にわたり少年育成委員として御尽力いただき退任されました21名の方々に、市より感謝状が贈呈されました。



### 感謝状受賞者

#### 10年以上

天雲 隆夫 川西 宏幸 須和 さゆみ 三好 伸幸

#### 5年以上

齋木 真理子 岡本 昌澄 淀谷 茂 穴吹 明美  
 近藤 和紀 岡本 竜也 横田 貴子 好井 剛  
 古市 学 生嶋 新也 十河 昌二 井上 正文  
 牧本 剛典 須浪 真弓 赤澤 恵博 玉振 裕司  
 古田 真由美 [敬称略]

## 環境浄化活動

有害図書やDVD等を回収・廃棄する環境浄化活動は、青少年の健全育成において重要な活動の一つです。昨年、牟礼・香川総合センターに2基を増設し、現在、本市では13か所に白ポストを設置して、少年育成センターの職員が回収にあたっています。昨年度は、不用図書等を含め、3,530点を回収しました。

また、有害情報の収集や必要に応じた巡回・指導も行っています。未成年者へのたばこや酒類の販売、危険個所等の情報がありましたら、少年育成センターまで御連絡ください。



#### 【白ポスト設置場所】

- ・JR 高松駅・JR 屋島駅・JR 鬼無駅・ことடன்仏生山駅・ことடன்一宮駅・ことடன்瓦町西側通路
- ・中央公園南東入口・競輪場東・太田中央コミュニティセンター・川島コミュニティセンター
- ・国分寺総合センター・牟礼総合センター（駐車場の南東）・香川総合センター（スロープ付近）

## 青少年健全育成キャラクター「育実ちゃん」<sup>いくみ</sup> 着ぐるみを貸し出しています

昨年度、高松市青少年健全育成キャラクター・育実ちゃん<sup>いくみ</sup>の着ぐるみを製作し、様々な健全育成活動で利用いただきました。

今年度も、着ぐるみの貸出を行っています。健全育成に関する啓発活動で、ご利用ください。詳しくは、少年育成センターHPをご覧ください。少年育成センターまでお問い合わせください。



#### 【問い合わせ先】

高松市少年育成センター TEL: 087-839-2635  
 HP: <http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/3370.html>